



2026年8月期 決算短信 (日本基準) (連結)

2026年10月9日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <https://www.adtec-rf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 秀法

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 坂谷 和宏

TEL 084-945-1359

定時株主総会開催予定日 2026年11月27日 配当支払開始予定日

2026年11月30日

有価証券報告書提出予定日 2026年11月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期の連結業績 (2025年9月1日～2026年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期	13,884	9.5	2,562	41.7	3,010	58.6	2,127	6.0
2025年8月期	12,680	12.2	1,808	21.8	1,897	17.7	2,007	65.3

(注) 包括利益 2026年8月期 2,612百万円 (109.3%) 2025年8月期 1,248百万円 (△14.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年8月期	248.98	—	14.8	10.6	18.5
2025年8月期	234.40	—	15.9	7.0	14.3

(参考) 持分法投資損益 2026年8月期 △221百万円 2025年8月期 △12百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年8月期	29,515	15,517	52.6	1,817.35
2025年8月期	27,219	13,183	48.4	1,538.55

(参考) 自己資本 2026年8月期 15,514百万円 2025年8月期 13,181百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年8月期	2,100	△247	△1,331	9,141
2025年8月期	3,364	△259	△1,101	8,016

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年8月期	—	11.00	—	16.00	27.00	231	11.5	1.8
2026年8月期	—	12.00	—	18.00	30.00	256	12.0	1.8
2027年8月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		11.5	

3. 2027年 8月期の連結業績予想 (2026年 9月 1日～2027年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,200	86.8	2,450	282.4	2,300	135.3	1,700	172.0	199.14
通期	21,500	54.8	5,300	106.8	5,000	66.1	3,700	73.9	433.42

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）			
① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期	8,586,000 株	2025年8月期 8,586,000 株
② 期末自己株式数	2026年8月期	49,302 株	2025年8月期 18,733 株
③ 期中平均株式数	2026年8月期	8,543,266 株	2025年8月期 8,562,590 株

(参考) 個別業績の概要

2026年8月期の個別業績（2025年9月1日～2026年8月31日）

(1) 個別経営成績		(%表示は対前期増減率)							
		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期		12,031	13.6	1,352	46.7	2,135	76.9	1,424	59.2
2025年8月期		10,594	10.2	922	50.3	1,207	48.4	894	54.4

		1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
		円 銭	円 銭
2026年8月期		166.69	—
2025年8月期		104.50	—

(2) 個別財政状態		総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
		百万円		百万円		%		円 銭	
2026年8月期		21,571		9,535		44.2		1,117.02	
2025年8月期		20,593		8,389		40.7		979.30	

(参考) 自己資本 2026年8月期 9,535百万円 2025年8月期 8,389百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 生産、受注及び販売の実績	18
(2) 役員の異動	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、主要国において金融政策の調整が進むなか、インフレや為替変動、通商政策の不透明感に加え、中東・欧州を中心とした地政学リスクが継続するなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、AI・クラウド関連投資の継続を背景に、サーバーやデータセンター向けの高性能半導体を中心とする先端半導体分野への設備投資が堅調に推移いたしました。AI関連以外の一部用途では需要の回復にばらつきが見られました。

当社等においては、前連結会計年度の下半期に、国際的な通商環境の変化等により受注環境が急速に悪化しておりましたが、その後、半導体業界における先行き不透明感が和らぎ、設備投資需要が回復したことから、半導体製造装置メーカーの生産・調達活動が活発化いたしました。これに伴い、第2四半期以降、当社等を取り巻く受注環境は好転し、受注高は大幅に増加いたしました。

このような状況の中、顧客需要の拡大に対応するため、当社等の主たる生産拠点であるベトナム子会社において、人員及び設備の増強を進め、生産能力の拡充に取り組みました。

また、国内外の展示会における新製品のPR等を通じて提案営業活動を強化した結果、当社製品に対する顧客の関心が高まり、新製品の評価案件の獲得につながりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、シリコン引上げ装置用電源、研究機関向け製品並びに保守サービス等の売上は堅調に推移いたしました。前連結会計年度に計上した大型案件の売上がなかったことから、売上高は大幅に減少いたしました。

この結果、当社グループの当連結会計年度における経営成績は、売上高13,884百万円（前期比9.5%増加）、営業利益2,562百万円（前期比41.7%増加）、経常利益3,010百万円（前期比58.6%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益2,127百万円（前期比6.0%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、売上高13,059百万円（前期比15.3%増加）、営業利益2,438百万円（前期比43.2%増加）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、売上高825百万円（前期比39.0%減少）、営業利益46百万円（前期比24.2%増加）となりました。

当連結会計年度の経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
売上高	12,680	13,884
売上総利益	4,822	5,845
営業利益	1,808	2,562
経常利益	1,897	3,010
親会社株主に帰属する当期純利益	2,007	2,127

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)		当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業（当社等）	11,328	1,702	13,059	2,438
研究機関・大学関連事業（IDX）	1,352	37	825	46
合計	12,680	1,739	13,884	2,485

(注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客への売上高を表しております。
2. 営業利益は、各セグメントの営業利益を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、ADTEC Plasma Technology Vietnam Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Korea Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Taiwan Ltd.、ADTEC Plasma Technology China Ltd.を表しております。

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は29,515百万円であり、前連結会計年度末と比較して2,296百万円増加しております。

これは、現金及び預金の増加（1,133百万円）、受取手形、売掛金及び契約資産の増加（215百万円）、仕掛品の増加（1,339百万円）、原材料及び貯蔵品の減少（731百万円）等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は13,997百万円であり、前連結会計年度末と比較して37百万円減少しております。

これは、短期借入金の減少（200百万円）、未払法人税等の増加（350百万円）等によるものであります。なお、当連結会計年度末における有利子負債残高は11,266百万円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は15,517百万円であり、前連結会計年度末と比較して2,333百万円増加しております。

これは、利益剰余金の増加（1,885百万円）、為替換算調整勘定の増加（484百万円）等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1,124百万円増加し、当連結会計年度末は9,141百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、2,100百万円（前連結会計年度は3,364百万円の獲得）となりました。

これは、税金等調整前当期純利益3,010百万円、減価償却費587百万円、仕入債務の増加額334百万円等の資金増加要因、売上債権の増加額171百万円、棚卸資産の増加額553百万円、法人税等の支払額622百万円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、247百万円（前連結会計年度は259百万円の使用）となりました。

これは、貸付金の回収による収入210百万円の資金増加要因、有形固定資産の取得による支出414百万円、無形固定資産の取得による支出33百万円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,331百万円（前連結会計年度は1,101百万円の使用）となりました。

これは、長期借入れによる収入1,250百万円の資金増加要因、短期借入金の純減額200百万円、長期借入金の返済による支出1,558百万円、社債の償還による支出520百万円等の資金減少要因によるものであります。

【キャッシュ・フローの指標トレンド】

	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期	2026年8月期
自己資本比率 (%)	39.9	45.4	48.4	52.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	52.9	61.5	40.1	122.6
債務償還年数 (年)	—	4.4	3.7	5.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	32.4	27.6	14.7

注1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算定しております。

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産
 債務償還年数 : 有利子負債 / 営業活動によるキャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業活動によるキャッシュ・フロー / 利払い

2. 2023年8月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後におきましても、AI関連を中心とする投資の継続が期待されるものの、エネルギー価格の高止まりやインフレ圧力に加え、主要国における金融政策及び通商政策の動向、地政学リスク等が景気の下押し要因となることが懸念され、先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、足元の受注増加及び今後の半導体市場の成長を見据え、さらなる生産能力の拡充に注力するとともに、品質管理体制の強化に取り組んでまいります。また、国内外の展示会等における新製品のPRを通じて、提案営業活動を推進するとともに、顧客ニーズの把握に努め、新規案件の獲得及び事業の拡大を図ってまいります。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、医療装置向け電源等の分野に経営資源を集中するとともに、コスト削減を進め、収益基盤の安定化を図ってまいります。

また、当社グループ全体といたしましては、顧客の新製品開発ニーズに対応するため、グループ各拠点を活用し、優秀な人材の確保及び育成に努めるとともに、営業面及び生産面におけるグループ連携を強化し、持続的な成長を目指してまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に配慮しつつ、配当につきましては、継続的な安定配当を基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後の財務体質の強化及び市場ニーズに応える製品開発等、積極的に投資し、業況の拡大に努めてまいり所存であります。

2026年8月期の期末配当金につきましては、1株につき18円を予定しております。中間配当金は、1株につき12円実施させて頂いておりますので、年間配当金は、1株につき30円となります。

2027年8月期の配当の予想につきましては、現時点では50円（うち、中間配当にて25円）を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を採用しており、国際会計基準への変更は検討しておりませんが、国際会計基準の動向については、情報収集に努めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (2026年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,284	9,418
受取手形、売掛金及び契約資産	2,604	2,819
製品	930	1,018
仕掛品	1,090	2,430
原材料及び貯蔵品	7,671	6,939
前払費用	107	122
未収入金	497	698
その他	18	17
流動資産合計	21,204	23,465
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,926	4,273
減価償却累計額	△1,185	△1,409
建物及び構築物（純額）	2,741	2,863
機械装置及び運搬具	1,286	1,648
減価償却累計額	△284	△451
機械装置及び運搬具（純額）	1,001	1,196
工具、器具及び備品	2,245	2,411
減価償却累計額	△1,543	△1,683
工具、器具及び備品（純額）	701	728
土地	368	368
使用権資産	197	219
減価償却累計額	△36	△46
使用権資産（純額）	160	173
有形固定資産合計	4,973	5,330
無形固定資産	202	161
投資その他の資産		
投資有価証券	450	270
長期貸付金	192	—
繰延税金資産	87	165
その他	122	136
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	838	558
固定資産合計	6,014	6,050
資産合計	27,219	29,515

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当連結会計年度 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	311	663
短期借入金	6,330	6,130
1年内償還予定の社債	520	20
1年内返済予定の長期借入金	1,038	752
未払金	389	506
未払費用	197	515
未払法人税等	310	661
その他	211	97
流動負債合計	9,308	9,346
固定負債		
社債	40	20
長期借入金	4,366	4,344
繰延税金負債	121	99
退職給付に係る負債	1	5
資産除去債務	145	151
その他	52	29
固定負債合計	4,727	4,650
負債合計	14,035	13,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	835	835
資本剰余金	677	677
利益剰余金	11,576	13,462
自己株式	△30	△66
株主資本合計	13,059	14,908
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	121	606
その他の包括利益累計額合計	121	606
非支配株主持分	2	3
純資産合計	13,183	15,517
負債純資産合計	27,219	29,515

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月 31 日)
売上高	12,680	13,884
売上原価	7,858	8,039
売上総利益	4,822	5,845
販売費及び一般管理費	3,013	3,283
営業利益	1,808	2,562
営業外収益		
受取利息	18	39
為替差益	196	745
受取手数料	4	16
その他	13	21
営業外収益合計	233	822
営業外費用		
支払利息	122	143
持分法による投資損失	12	221
貸倒損失	0	—
その他	9	10
営業外費用合計	144	375
経常利益	1,897	3,010
特別利益		
持分変動利益	693	—
特別利益合計	693	—
税金等調整前当期純利益	2,591	3,010
法人税、住民税及び事業税	536	874
過年度法人税等	—	116
法人税等調整額	46	△108
法人税等合計	583	882
当期純利益	2,007	2,127
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,007	2,127

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月31日)
当期純利益	2,007	2,127
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△759	484
その他の包括利益合計	△759	484
包括利益	1,248	2,612
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,247	2,611
非支配株主に係る包括利益	0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835	678	9,753	△54	11,212
当期変動額					
剰余金の配当			△179		△179
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,007		2,007
利益剰余金から資本剰 余金への振替		3	△3		—
自己株式の処分		△5		24	19
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△1	1,823	24	1,846
当期末残高	835	677	11,576	△30	13,059

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	881	881	1	12,096
当期変動額				
剰余金の配当				△179
親会社株主に帰属する 当期純利益				2,007
利益剰余金から資本剰 余金への振替				—
自己株式の処分				19
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△759	△759	0	△758
当期変動額合計	△759	△759	0	1,087
当期末残高	121	121	2	13,183

当連結会計年度（自 2025年9月1日 至 2026年8月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835	677	11,576	△30	13,059
当期変動額					
剰余金の配当			△239		△239
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,127		2,127
利益剰余金から資本剰 余金への振替		1	△1		—
自己株式の取得				△63	△63
自己株式の処分		△1		26	24
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,885	△36	1,848
当期末残高	835	677	13,462	△66	14,908

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	121	121	2	13,183
当期変動額				
剰余金の配当				△239
親会社株主に帰属する 当期純利益				2,127
利益剰余金から資本剰 余金への振替				—
自己株式の取得				△63
自己株式の処分				24
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	484	484	0	485
当期変動額合計	484	484	0	2,333
当期末残高	606	606	3	15,517

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 8 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,591	3,010
減価償却費	570	587
持分変動損益 (△は益)	△693	—
持分法による投資損益 (△は益)	12	221
貸倒損失	0	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	3
株式報酬費用	22	23
受取利息及び受取配当金	△18	△39
支払利息	122	143
為替差損益 (△は益)	49	△818
売上債権の増減額 (△は増加)	△226	△171
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,044	△553
その他の資産の増減額 (△は増加)	166	△19
仕入債務の増減額 (△は減少)	67	334
その他の負債の増減額 (△は減少)	△68	435
未払消費税等の増減額 (△は減少)	114	△321
小計	3,756	2,836
利息及び配当金の受取額	18	39
利息の支払額	△126	△152
法人税等の支払額	△284	△622
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,364	2,100
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△29	△9
有形固定資産の取得による支出	△260	△414
無形固定資産の取得による支出	△27	△33
貸付金の回収による収入	58	210
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259	△247
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△320	△200
長期借入れによる収入	500	1,250
長期借入金の返済による支出	△1,081	△1,558
社債の償還による支出	△20	△520
配当金の支払額	△179	△239
自己株式の取得による支出	—	△63
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,101	△1,331
現金及び現金同等物に係る換算差額	△130	602
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,873	1,124
現金及び現金同等物の期首残高	6,148	8,016
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△4	—
現金及び現金同等物の期末残高	8,016	9,141

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の販売、生産体制やサービスの類似性に基づき、事業の種類別に区分した単位により事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業の種類別に基づき、「半導体・液晶関連事業」及び「研究機関・大学関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

セグメントの名称	主要製品
半導体・液晶関連事業	高周波電源、マッチングユニット
研究機関・大学関連事業	直流電源

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の
分解情報
前連結会計年度（自 2024年9月1日 至 2025年8月31日）

単位：百万円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
日本	3,322	1,352	4,675	—	4,675
アジア地域	6,187	—	6,187	—	6,187
米国	1,383	—	1,383	—	1,383
欧州	435	—	435	—	435
顧客との契約から生 じる収益	11,328	1,352	12,680	—	12,680
外部顧客への売上高	11,328	1,352	12,680	—	12,680
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	54	63	△63	—
計	11,337	1,407	12,744	△63	12,680
セグメント利益	1,702	37	1,739	68	1,808
セグメント資産	25,694	1,953	27,648	△429	27,219
その他の項目					
減価償却費	551	24	575	△5	570
支払利息	97	24	122	—	122

- (注) 1. セグメント利益の調整額68百万円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△429百万円は、セグメント間取引消去等であります。
4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

当連結会計年度（自 2025年9月1日 至 2026年8月31日）

単位：百万円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
日本	4,387	825	5,212	—	5,212
アジア地域	6,494	—	6,494	—	6,494
米国	1,669	—	1,669	—	1,669
欧州	505	—	505	—	505
その他	2	—	2	—	2
顧客との契約から生 じる収益	13,059	825	13,884	—	13,884
外部顧客への売上高	13,059	825	13,884	—	13,884
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38	28	67	△67	—
計	13,098	853	13,952	△67	13,884
セグメント利益	2,438	46	2,485	77	2,562
セグメント資産	27,942	1,994	29,937	△421	29,515
その他の項目					
減価償却費	568	24	593	△5	587
支払利息	116	27	143	—	143

- (注) 1. セグメント利益の調整額77百万円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△421百万円は、セグメント間取引消去等であります。
4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年9月1日 至 2025年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：百万円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	11,328	1,352	12,680

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：百万円

日本	米国	シンガポール	中国	その他アジア	欧州	合計
4,675	1,383	1,620	2,982	1,584	435	12,680

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

単位：百万円

日本	ベトナム	その他	合計
1,583	3,318	71	4,973

（注）有形固定資産は会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：百万円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Beijing E-Town Semiconductor Technology Co., Ltd.	1,669	半導体・液晶関連事業
ASM Front-End Manufacturing Singapore Pte. Ltd.	1,611	半導体・液晶関連事業

当連結会計年度（自 2025年9月1日 至 2026年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：百万円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	13,059	825	13,884

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：百万円

日本	米国	シンガポール	中国	その他アジア	欧州	その他	合計
5,212	1,669	3,308	1,081	2,104	505	2	13,884

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

単位：百万円

日本	ベトナム	その他	合計
1,546	3,703	81	5,330

(注) 有形固定資産は会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：百万円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ASM Front-End Manufacturing Singapore Pte. Ltd.	3,299	半導体・液晶関連事業
Applied Materials, Inc.	1,398	半導体・液晶関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
1株当たり純資産額	1,538円55銭	1,817円35銭
1株当たり当期純利益	234円40銭	248円98銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,007	2,127
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	2,007	2,127
普通株式の期中平均株式数(株)	8,562,590	8,543,266

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の実績

a. 生産実績

生産実績を事業のセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (百万円)	7,165	16.4
研究機関・大学関連事業 (百万円)	757	△45.6
合計 (百万円)	7,922	4.9

(注) 金額は、製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

b. 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業	20,422	109.0	10,652	223.8
研究機関・大学関連事業	632	△52.9	773	△19.9
合計	21,055	89.4	11,426	168.5

(注) 金額は、販売価格によっております。

c. 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (百万円)	13,059	15.3
研究機関・大学関連事業 (百万円)	825	△39.0
合計 (百万円)	13,884	9.5

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 役員の異動

① 代表取締役の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の異動

該当事項はありません。

<参考>

2026年11月27日開催予定の第42回定時株主総会並びに同日開催の取締役会において、以下のとおり決定する予定であります。

役職	氏名
代表取締役社長	森下 秀法
専務取締役	高原 敏浩
取締役	後藤 浩樹
取締役	坂谷 和宏
社外取締役	藤代 祥之
社外取締役 監査等委員	藤井 美代子
社外取締役 監査等委員	沖本 秀幸
社外取締役 監査等委員	神原 多恵（注）

（注）神原多恵氏の戸籍上の氏名は、小松多恵であります。